

令和元年9月三田市議会定例会(第352回)における予算案

予算案説明資料
令和元年8月19日
経営管理部財務室財政課
TEL 559-5018

□議案第17号 令和元年度 一般会計補正予算(第3号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
37,512,525千円	72,294千円	37,584,819千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳 [千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
施策的事業	44,540	18,799	0	0	25,741
過年度収入精算返納金	27,754	0	0	0	27,754
歳入のみ補正		13,230	0	4,700	△ 17,930
合 計	72,294	32,029	0	4,700	35,565

(3) 歳出補正の内容

<補正「目」 予算書ページ>

(i) 施策的事業

- ① 移住UIJターン促進事業費 <p9 企画費> 1,000千円
 <まちのブランド観光課> 〔県 750 一般財源 250〕
 若者等のUIJターン対策の一環として、東京圏から本市に移住し、マッチング希望企業に就職し定着した場合に移住支援金を交付する。
- ② 印鑑登録証明書等コンビニ交付システム改修費 <p9 戸籍住民基本台帳費> 1,375千円
 <市民課> 〔一般財源 1,375〕
 国の女性活躍推進施策として、法令の改正により住民票・マイナンバーカードに旧姓を併記できるようになることから、印鑑登録証明書においても旧姓の併記が可能となるようコンビニ交付システムを改修する。
- ③ 国民健康保険事業特別会計繰出金 <p9 国民健康保険費> 16,417千円
 <国保医療課> 〔一般財源 16,417〕
 国民健康保険高額療養費の支給を行うための業務システムについて、更新に伴う経費増額分を一般会計から繰り出す。
- ④ 高齢者世帯住宅改造助成費 <p10 高齢者福祉費> 1,981千円
 <いきいき高齢者支援課> 〔県 967 一般財源 1,014〕
 介護保険制度の住宅改修と一体的に施工される高齢者世帯住宅改造助成について、利用見込みの増に対応する。
- ⑤ 生活保護事務処理システム改修費 <p10 生活保護総務費> 1,188千円
 <生活支援課> 〔国 869 一般財源 319〕
 生活保護事務処理システムについて、生活保護法改正等に対応した改修を行う。
- ⑥ プレミアム付商品券発行事業費 <p9 一般管理費> 16,213千円
<p10 商工振興費>
 <人事課・産業政策課> 〔国 16,213〕
 消費税・地方消費税の引き上げに伴って、低所得者や子育て世帯への影響を緩和し消費を下支えするために実施するプレミアム付商品券発行事業について、事業費の増に対応する。
- ⑦ 農業集落排水事業支出金 <p11 下水道費> 6,366千円
 <財政課> 〔一般財源 6,366〕
 国道176号(四ツ辻地内)で発生した道路陥没による下水道管路・施設の破損に対して、応急修繕経費相当分を一般会計から補助する。

計 44,540千円

(ii) 国庫、県支出金返納金

<p9 諸費>

…過年度収入精算による返納金

① 児童扶養手当給付費国庫負担金	<子ども家庭課>	1,322千円
② 児童虐待防止対策等支援事業費国庫補助金	<子ども家庭課>	893千円
③ 児童手当給付費国県負担金	<子ども家庭課>	1,552千円
④ 母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金	<子ども家庭課>	610千円
⑤ 母子生活支援施設委託措置費国県負担金	<子ども家庭課>	254千円
⑥ 助産施設委託措置費国県負担金	<子ども家庭課>	211千円
⑦ 保育対策総合支援事業費国庫補助金	<保育振興課>	5,905千円
⑧ こども医療費助成事務費県補助金	<国保医療課>	22千円
⑨ 障害者自立支援給付費国県負担金	<障害福祉課>	13,446千円
⑩ 障害者医療費国県負担金	<障害福祉課>	2,567千円
⑪ 特別障害者手当等給付費国庫負担金	<障害福祉課>	371千円
⑫ 高齢期移行医療費助成事業費・事務費県補助金	<国保医療課>	601千円

計 27,754千円

(4) 歳入補正の内容

(i) 歳入のみの補正

◆国庫、県支出金

…過年度収入精算による追加交付 (現計予算額) (補正後予算額)

① 児童手当給付費国庫負担金	1,177,863 ⇒ 1,178,391	528千円
② 福祉医療費助成事業費県補助金	201,657 ⇒ 209,451	7,794千円
③ 障害児介護給付費等国県負担金	272,226 ⇒ 277,134	4,908千円

◆消防救急車両整備事業費にかかる地方債

(地方債の財源組替え)

④ 一般単独事業債(一般・消防)	26,200 ⇒ 31,500	5,300千円
⑤ 自治振興事業貸付金	8,800 ⇒ 3,500	△ 5,300千円

◆その他

⑥ 弁償金(損害賠償請求事件に係る和解金)	0 ⇒ 4,700	4,700千円
-----------------------	-----------	---------

計 17,930千円

(ii) 一般財源の補正

① 固定資産税	6,834,388 ⇒ 6,869,953	35,565千円
---------	-----------------------	----------

(償却資産等で220,045千円の増見込み、うちこれまでの補正で14,886千円補正済)

2 債務負担行為補正

(1) 債務負担行為の追加

事項	期間	限度額
有馬富士自然学習センター指定管理費	R1-R2	25,200千円

□議案 第18号 令和元年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

<国保医療課>

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

(補正前の額) (補正額) (補正後の額)
 10,114,300千円 + 16,417千円 = 10,130,717千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
国民健康保険事業運営事務費	16,417				16,417
合 計	16,417	0	0	0	16,417

(3) 歳出補正の内容

<補正「目」 予算書ページ>

<p18 一般管理費>

現行システムの保守期間終了(Windows7)に伴う国民健康保険高額療養費支給事務システム更新
 ※国保連合会提供の”国保総合システム”導入を予定していたが、機能面等に課題があることから
 別のシステムを導入することによる更新経費増額分の補正

財源:一般会計繰入金

16,417千円

□議案 第19号 令和元年度 介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

<介護保険課>

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

(補正前の額) (補正額) (補正後の額)
 7,196,000千円 + 207,931千円 = 7,403,931千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
介護給付費準備基金積立金	152,645				152,645
過年度収入精算返納金	55,286				55,286
合 計	207,931	0	0	0	207,931

(3) 歳出補正の内容

<補正「目」 予算書ページ>

① 介護給付費準備基金積立金

<p24 介護給付費準備基金積立金> 152,645千円

平成30年度実質収支額のうち、国県支出金返納金に係る分を除いて基金に積み立てる。

② 介護給付事業等国庫、県支出金等返納金

<p24 償還金> 55,286千円

平成30年度収入精算等による超過額の返納金

(4) 歳入補正の内容

① 過年度分介護給付費交付金

2,007千円

② 過年度分介護予防事業費交付金

1千円

③ 前年度繰越金

205,923千円

30年度実質収支額 205,924,589円のうち、205,923千円

□議案 第20号 令和元年度 下水道事業会計補正予算(第1号)

<下水道課>

1 歳入歳出予算補正

(1) 歳出補正の内容

款	項	目	節	補正前の額	補正額	補正後の額
下水道事業費用	営業費用	管渠費	委託料	32,850千円	6,366千円	39,216千円
資本的支出	建設改良費	下水道事業費	委託料	77,420千円	2,000千円	79,420千円
			工事請負費	319,522千円	32,675千円	352,197千円

(2) 歳入補正の内容

款	項	目	節	補正前の額	補正額	補正後の額
下水道事業収益	営業外収益	他会計補助金	他会計補助金	446,784千円	6,366千円	453,150千円
資本的収入	企業債	企業債	企業債	379,900千円	34,600千円	414,500千円

(3) 補正の内容

国道176号(四ツ辻地内)神姫バス「長坂中学校前」バス停留所付近の下水道施設復旧工事

2 企業債補正

(1) 企業債の追加

起債の内容	補正前	補正額	補正後の額
農業集落排水事業債	0千円	34,600千円	34,600千円
合計	379,900千円	34,600千円	414,500千円